

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東京都立荏原看護専門学校
設置者名	東京都知事

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門	看護	夜・通信	新カリキュラム 87単位	9単位	
		夜・通信	旧カリキュラム 79単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

新： <a href="https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/shinnkyouikukatei.html">https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/shinnkyouikukatei.html</a> 旧： <a href="https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/katei.html">https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/katei.html</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	東京都立荏原看護専門学校
設置者名	東京都知事

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校が行った「自己評価」結果、施設確認、教職員との意見交換、改善方策や取組状況を総合的に評価する。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立荏原病院 病院長	2023. 4. 1～2024. 3. 31	実習病院
地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立荏原病院 看護部長	2023. 4. 1～2024. 3. 31	実習病院
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東京都立荏原看護専門学校
設置者名	東京都知事

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年、教育課程の見直しを行い、教員会議で検討し決定している。夏に検討し、年度末には次年度入学生用として冊子を作成しホームページで公表している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>Hp で公開</p> <p><a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>東京都立看護専門学校学則第11条(修了の認定)</p> <p>校長は、別表に定める科目を履修し、その試験又はそれに準ずるもの(以下「試験等」という。)に合格した者に対して、当該科目の修了を認定し、所定の単位を与える。</p> <p>2 講義及び演習については、授業時間数の三分の一以上を欠席した者は、当該科目について前項に規定する試験等を受けることができない。ただし、校長が特にやむを得ないと認める理由により欠席したときは、この限りでない。</p> <p>3 臨地実習については、実習時間数の四分の一以上を欠席した者は、当該科目の修了を認定されない。ただし、校長が特にやむを得ないと認める理由により欠席したときは、この限りでない。</p> <p>東京都立看護専門学校修了認定等に関する規程準則</p> <p>上記規程に基づき、あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に修了の認定(単位授与)を実施している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>東京都立看護専門学校修了認定等に関する規程準則</p> <p>第3条 修了認定条項に規定する試験等は、筆記、レポート、口述、実技、その他の方法で実施する。ただし、臨地実習については、実習評価表に基づき評価する。</p> <p>2 試験の日程は、原則として試験日の2週間前までに発表する。ただし、追試験の場合は、この限りでない。</p> <p>第4条 試験等は、原則として、100点を満点とし、60点以上を合格とする。</p> <p>2 合格者の成績の評価は、S、A、B、Cの4段階とし、試験等の成績の90点以上をS、80点以上90点未満をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をCとする。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>Hpで公開  <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業生像を策定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. あるがままの人間を、個人として理解し尊重できる。</li> <li>2. いのちを尊び、人間の喜び、悲しみ、苦しみを感じとり思いやれる。</li> <li>3. 健康や障害の状態に応じた基本的な看護を実践できる。</li> <li>4. 看護の専門的知識、基本的技術を用いて根拠ある看護行為を実践できる。</li> <li>5. 他職種と連携・調整・協働して、看護師としての役割が果たせる。</li> <li>6. 自己のコントロール感、自己効力感を強化し、自己の能力を引き出すことができる。</li> <li>7. コミュニケーション能力を高め、他者との相互関係の中で、自己成長している。</li> <li>8. 探求心と向上心を持ち、自ら学ぶ姿勢を持ち続ける。</li> <li>9. 社会の動きを敏感にとらえ、看護を創造的に考えられる。</li> <li>10. ボランティア精神を養い、活動する姿勢を持つ。</li> </ol> <p>◆東京都立看護専門学校学則（昭和46年3月31日規則第73号）</p> <p>第十三条 校長は、別表に定める全科目の単位を修得した者に対して卒業の認定を行い、卒業証書（別記第四号様式）を授与する。</p> <p>2 前項の規定により卒業の認定を受けた者は、専門士（医療専門課程）と称することができる。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>Hpで公開  <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gaiyou/index.html</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東京都立荏原看護専門学校
設置者名	東京都知事

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門	看護（単位制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	旧：97 新：106 単位時間／単位	単位 旧：52 新：69/ 単位	単位時間 旧：9 新：14/ 単位	単位時間 旧：23 新：23/ 単位	単位時間 旧：0 新：0/ 単位	単位時間 旧：13 新：0/ 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		234人	1人	17人	136人	153人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 旧：基礎分野13単位360時間、専門基礎分野21単位540時間、専門分野I13単位420時間専門分野II38単位1320時間、統合分野12単位360時間の計97単位3000時間を計画している。 新：基礎分野14単位315時間、専門基礎分野22単位585時間、専門分野70単位2,115時間の計106単位3,015時間を計画している。
成績評価の基準・方法
（概要）原則、100点を満点とし、60点以上を合格とする。成績の評価は、S、A、B、Cの4段階とし、試験等の成績の90点以上をS、80点以上90点未満をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をCとする。本試験不合格の理由が認められれば、1回に限り追試験を実施する。追試験で合格の場合は、60点となる。
卒業・進級の認定基準
（概要）各学年で履修すべき単位を取得できているかについては職員会議にて審議し決定している。卒業の認定についても同様であり、履修すべき単位数106単位全てを履修していることが要件である。
学修支援等
（概要）入学前教育、担任制により個別相談体制を設けており、低学年から国家試験対策の学習会やミニテスト・補講などを実施している。長期欠席者に対しては、学習面や精神面への支援をしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
74人 (100%)	1人 (1.4%)	71人 (95.9%)	2人 (2.7%)
(主な就職、業界等) 荏原病院、東京品川病院、墨東病院、駒込病院、牧田総合病院、 多摩総合医療センター			
(就職指導内容) 就職説明会、模擬面接、小論文の添削等の実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家資格取得			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
235人	7人	3.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学業や生活面において気になる学生に対して、面接を行い、教務と相談担当が情報を共有し、学習支援の強化、カウンセリングを勧める等の対応を行う。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護	11,300 円	265,700 円	円	入寮者のみ寄宿舎料 15,500 円/月
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
東京都立看護専門学校授業料等の徴収猶予又は減額若しくは免除に関する取扱要綱				
納付期限までに納付が困難と認められる者のうち、生活保護受給世帯の者と住民税非課税世帯の者は全額免除、住民税非課税世帯に準じる世帯の者は半額免除、その他要綱に基づき、免除や徴収猶予を行う。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gakkousyukai/R4uneihyouka.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gakkousyukai/R4uneihyouka.html</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 都立看護専門学校における学校評価に関する要綱に基づき学内で行った自己評価結果等を複数の学校関係者が総合的に評価する。 主な項目は、教育課程・教育活動・進路指導・学生支援・管理運営など 評価結果は、学校内の全教職員で共有し、教育の質の向上、学校活動全般の改善に役立てる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立荏原病院 病院長	2023. 4. 1～2024. 3. 31	実習病院
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立荏原病院 看護部長	2023. 4. 1～2024. 3. 31	実習病院
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gakkousyukai/R4uneihyouka.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/gakkousyukai/R4uneihyouka.html</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/index.html">https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/ebara/index.html</a>
--